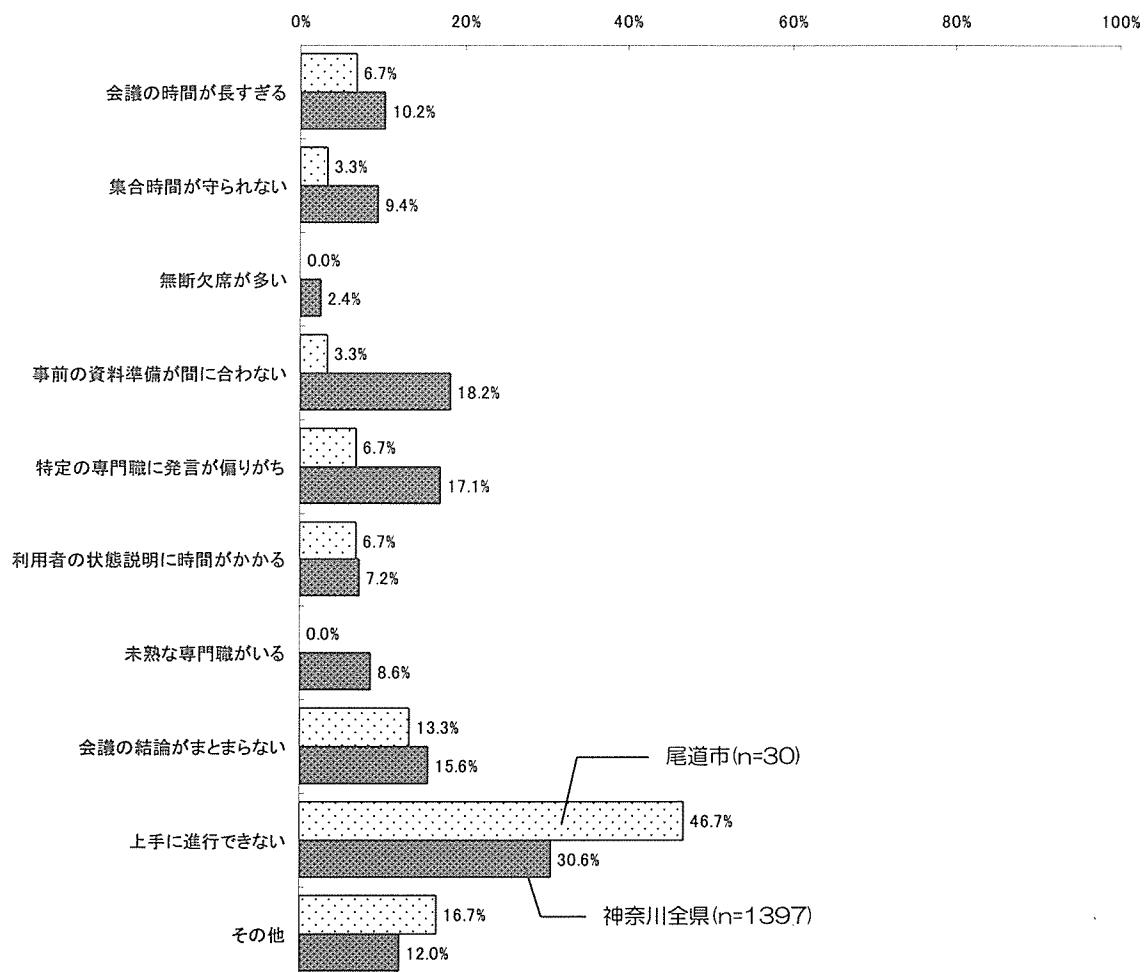
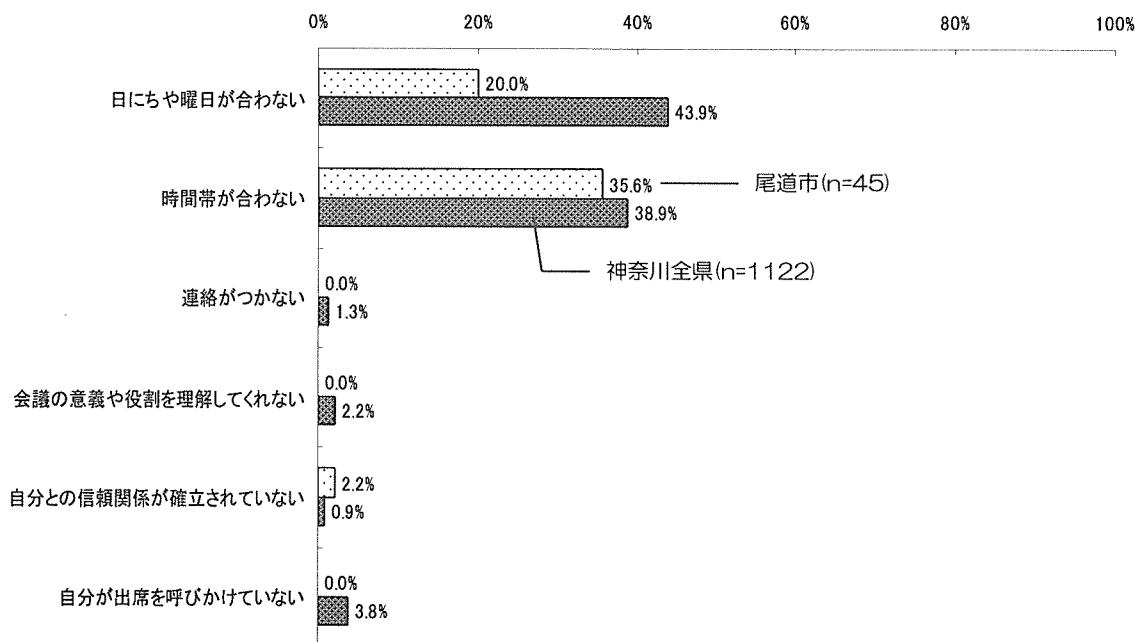


問12 サービス担当者会議の進行運営上で困難を感じること【複数回答】【平成18年調査】



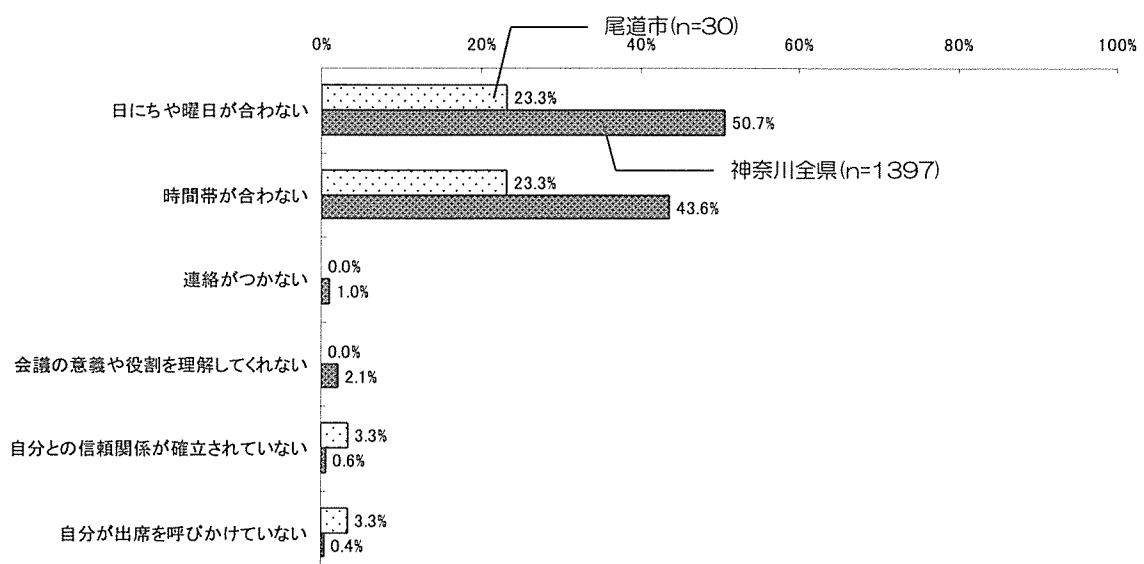
問13 サービス担当者会議に参加しない理由【複数回答】

(1) サービス事業者【平成17年調査】

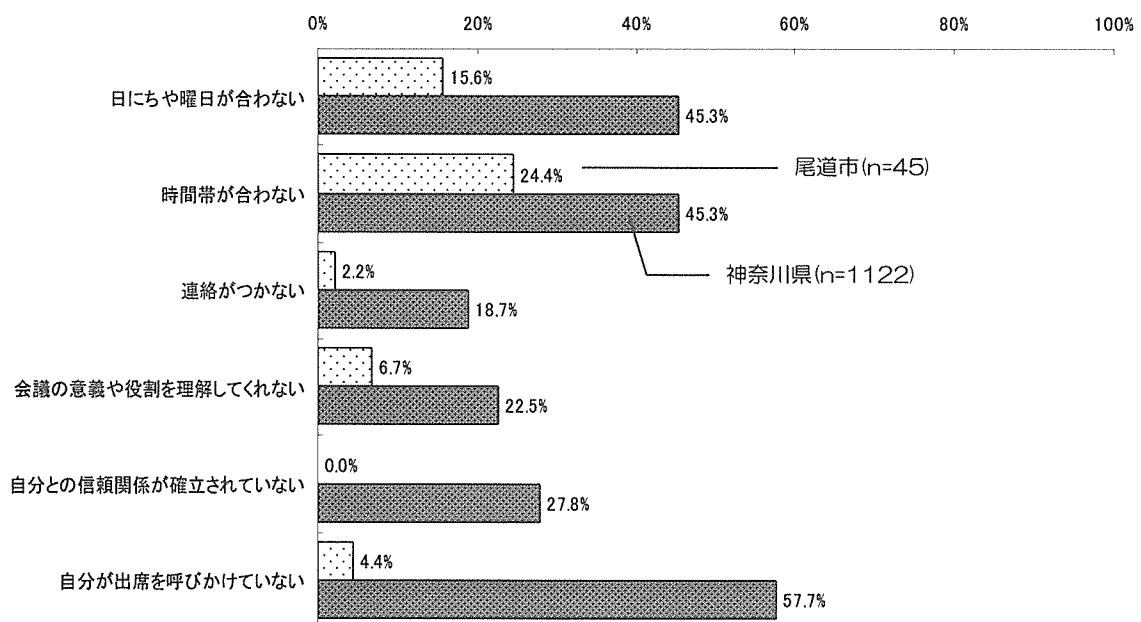


問13 サービス担当者会議に参加しない理由【複数回答】

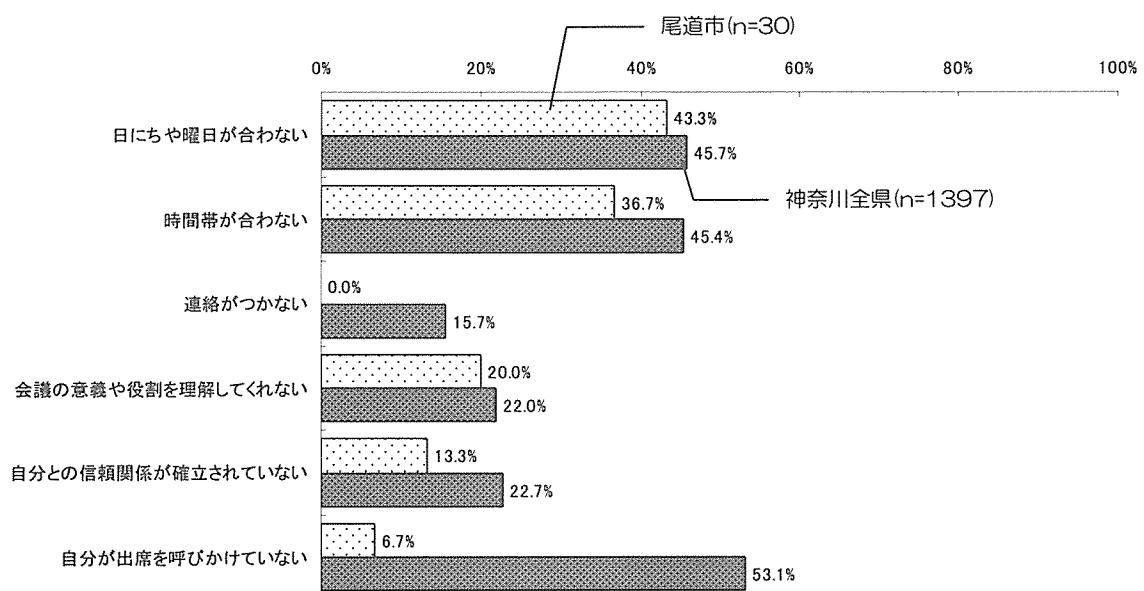
(1) サービス事業者【平成18年調査】



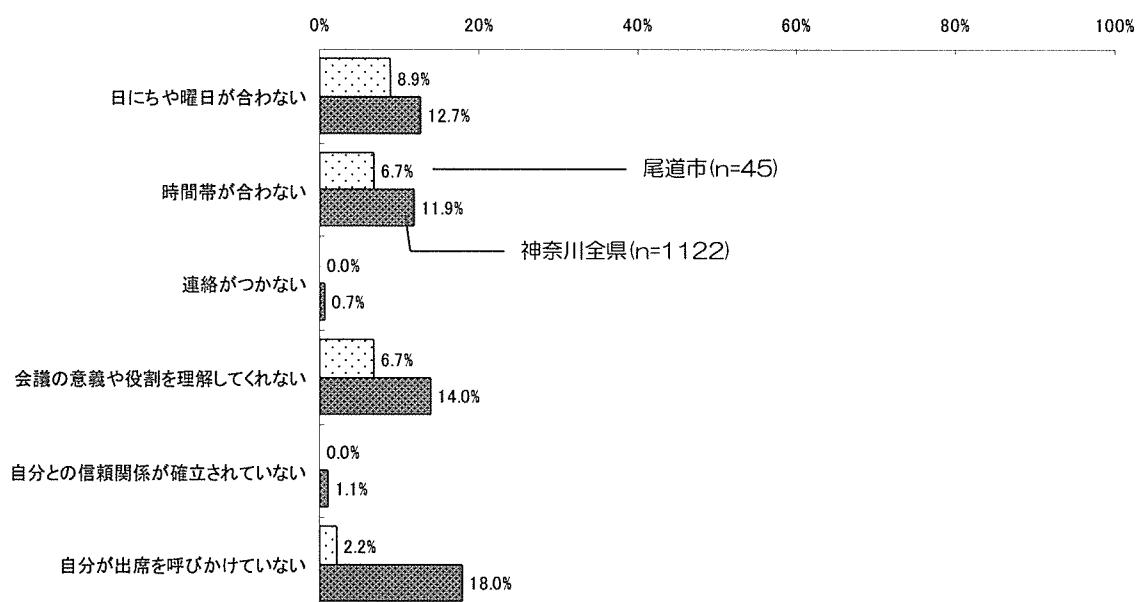
(2) 主治医【平成 17 年調査】



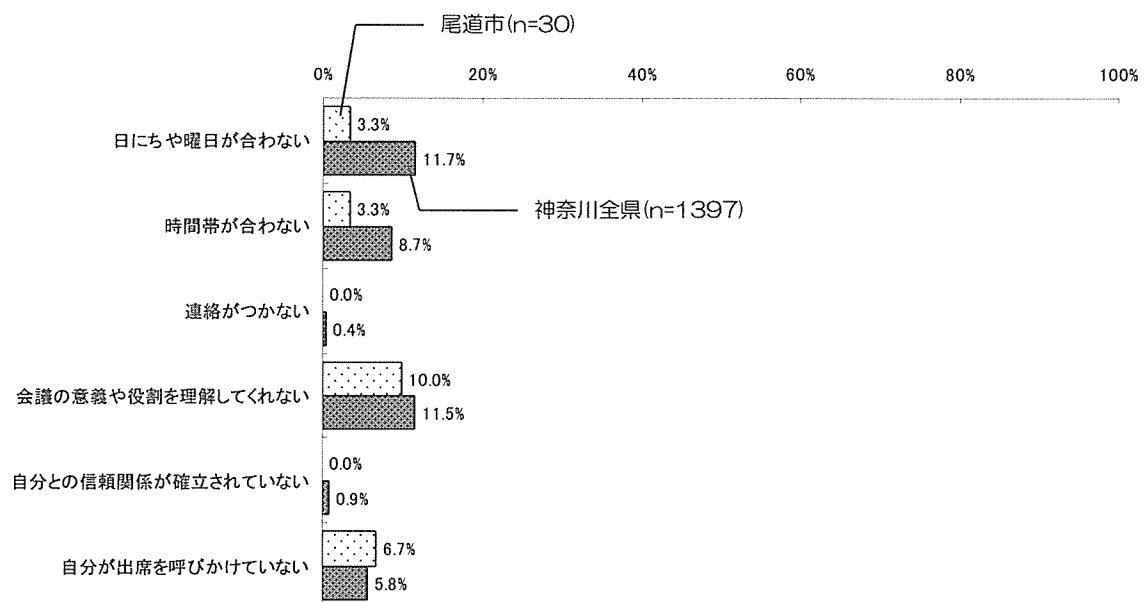
(2) 主治医【平成 18 年調査】



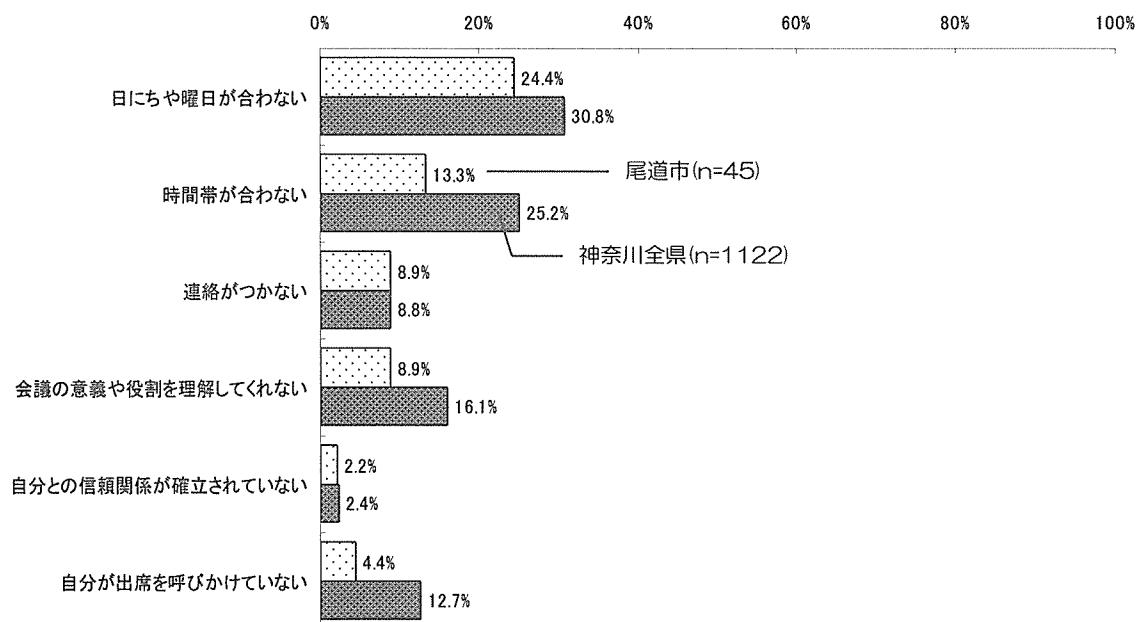
(3) 利用者【平成 17 年調査】



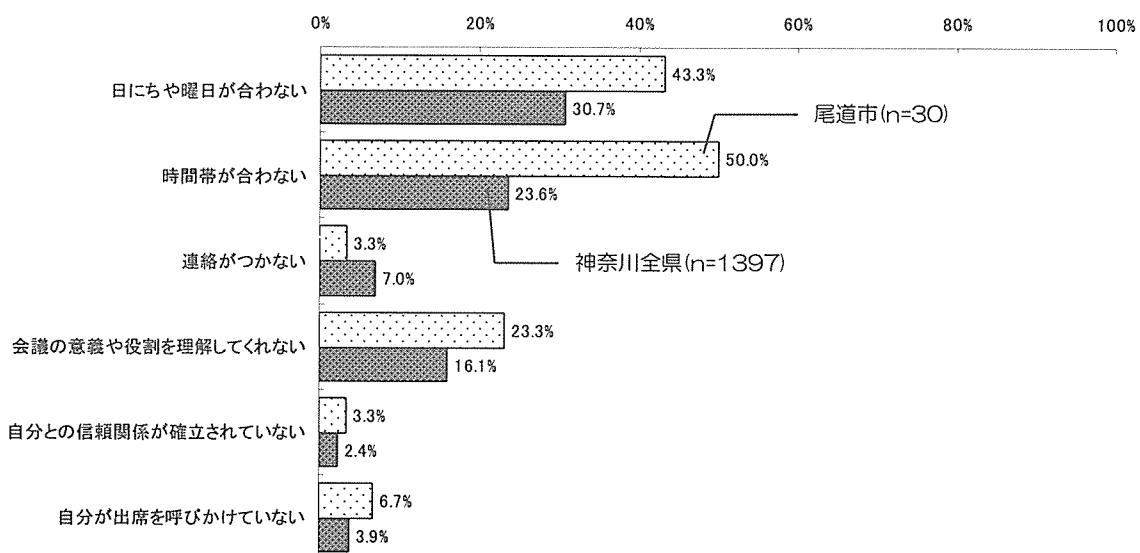
(3) 利用者【平成 18 年調査】



(4) 家族【平成 17 年調査】



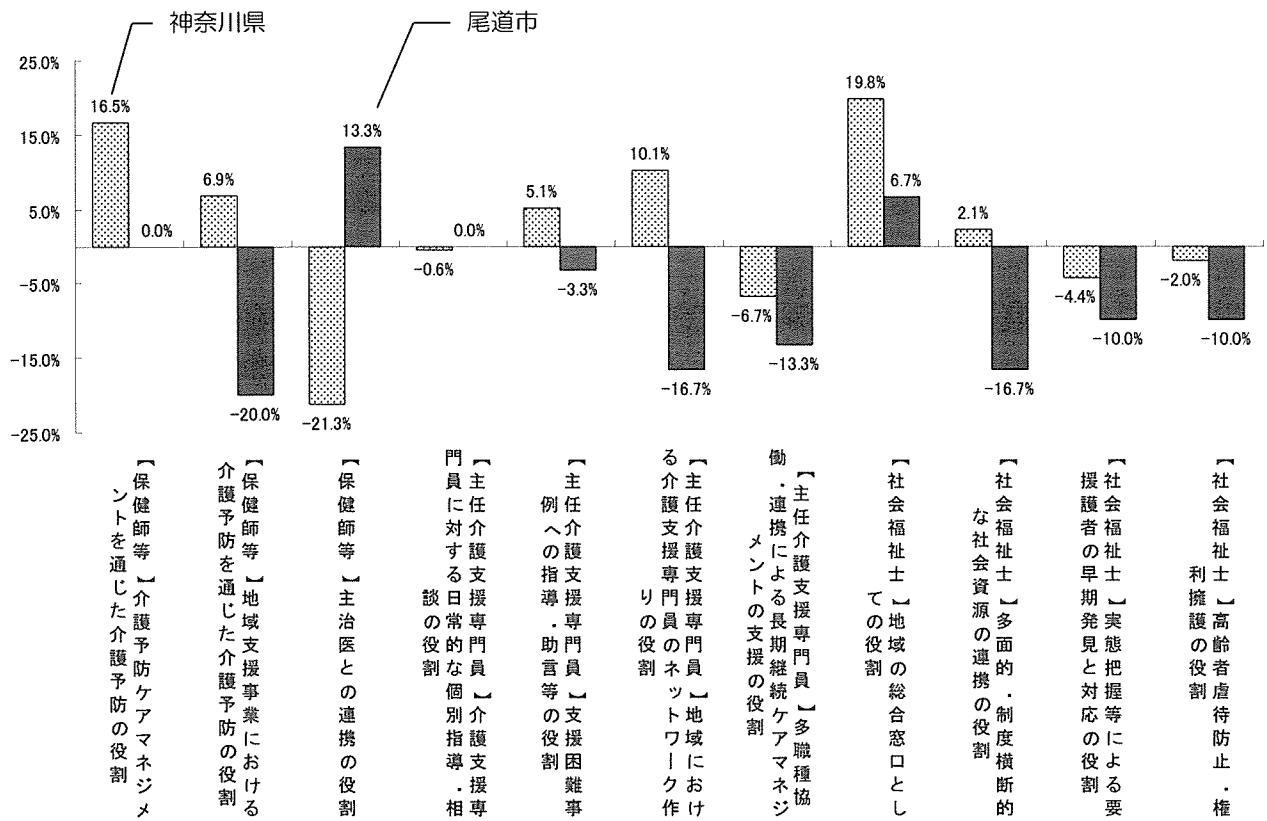
(4) 家族【平成 18 年調査】



問24 地域包括支援センターはその役割を果たしているか（単数回答）
【平成18年調査のみ】

[十分果たしていると思う+まあ果たしていると思う]

— [果たしているとは思わない+あまり果たしているとは思わない]



D. 考察

サービス担当者会議の実態について、尾道市と神奈川県を比較することは、規模の観点からすれば、必ずしも適切といえないかも知れないが、神奈川県の状況を全国平均と考えるならば、尾道市と神奈川県を比較する意義も出てこよう。

これまで、地域包括ケアシステムの構築に向けては、尾道市方式が優れた方式と考えられていた。なぜかといえば、尾道市は、医師会が主導して介護支援専門員との連携を図り、継続的かつ包括的ケアを推進する仕組みを構築してきたからである。この方式の優れた点は、介護支援専門員と主治医との連携が円滑に進むことである。

本稿は、これまで先進的に取り組んできた尾道市と都市部に多くの介護支援専門員を抱える神奈川県のサービス担当者会議の実態を比較し、併せて平成17年度と平成18年度の相違を考察することとする。

1 介護支援専門員の基礎資格

尾道市の介護支援専門員の基礎資格は、看護師や保健師の割合が一番多く50%となっており、次いで介護福祉士の33.3%と続いている。一方、神奈川県の場合は、介護福祉士の割合が、46.3%と高く、次いで、看護師・保健師が25.2%、ホームヘルパーが24.7%となっている。

このことから、尾道市の介護支援専門員は、医療系資格を基礎にしている方が多く、神奈川県の場合は、福祉系資格を基礎資格にしている方が多いことがわかる。

全国的にみると、介護支援専門員の基礎資格は、医療職から福祉職に移る傾向にあり、尾道市のように5割以上を医療職が占めている地域は特異といえよう。尾道市は、医師会が主導して、地域包括ケアシステムを構築していることや、介護支援専門員が医療との連携を意識しているため、医療職が多いと考えることもできる。

2 サービス担当者会議が開催されるようになった要因

平成18年度におけるサービス担当者会議の開催について、尾道市と神奈川県を比較すると、尾道市は、開催の割合が100%となっており、神奈川県は、91.4%となっている。

平成17年度と18年度を比較すると、この1年間で神奈川県や尾道市においては、サービス担当者会議を頻繁に開催するようになり、大きく改善されていることがわかる。

これは、平成18年4月から介護保険制度改革があり、サービス担当者会議を開催しないと、介護報酬が減額されることが規定されたことが大きな要因と考えられる。つまり、平成18年厚生労働省令第33号第13条第9号に規定されている「サービス担当者会議の開催により、利用者の状況等に関する情報を共有するとともに、ケアプランの内容について、担当者から専門的な見地からの意見を求める」の内容を、確実に実施するために、介護報酬の規程に、「この規定に違反している場合は、1ヶ月につき、所定単

位数の70%を算定する」ことの規定を置いたことが大きく影響していると考えられるのである。

これまでも、サービス担当者会議は、利用者の自立支援のため、ケアプランを適切な内容とするため、また、より良いチームケアを推進するために重要な位置づけとされてきたが、現場では、忙しくて開催の時間が確保できない、サービス担当者会議をどのように運営して良いのかわからないなどの理由により、開催することが困難とされていた。このことが大きな課題として浮かび上がり、サービス担当者会議を確実に開催するために、厚生労働省のきちんと位置づけ、開催しない場合に報酬を原爆するという厳しい姿勢を打ち出したことが、このような結果をもたらしていると考えられる。

また、介護保険制度改革により、介護支援専門員の質を上げるために研修体系が構築され、現任研修の義務化が図られたことも要因として考えられる。このように考えるならば、こうした傾向は、神奈川県や尾道市だけの特徴ではなく、全国的にサービス担当者会議が開催されるようになったことを示す指標と考えられる。

また、神奈川県においては、神奈川県介護支援専門員協会を中心となって、介護支援専門員を対象とした研修を充実しており、介護支援専門員の意識が変化したこと、その背景にあることを付け加えておく。

3 サービス担当者会議を効率的・効果的に開催する方策

サービス担当者会議を効率的かつ効果的に開催するためには、開催場所や時間、参加者等についての検討が必要である。そこで、開催場所や時間、参加者等について、比較検討してみることにする。

(1) サービス担当者会議の開催場所

平成17年度の調査結果から、サービス担当者会議の開催場所について、尾道市と神奈川県を比較すると、尾道市は主治医の診療所や病院の割合が89.2%と圧倒的に多く、次いで利用者宅の54.1%と続いている。一方、神奈川県においては、利用者の自宅の割合が63.0%と一番多くなっており、次いで介護支援専門員が所属している事業所が、49.5%と続いている。

平成18年度についてみると、尾道市は主治医の診療所や病院の割合が90.0%となっており、大きな変化はないが、神奈川県においては、利用者の自宅の割合が88.7%と一番多くなっており、平成17年度と比較すると、利用者の自宅でサービス担当者会議を開催する割合が大きく伸びていることがわかる。この理由については、利用者や家族を含めてサービス担当者会議を効率的に開催しようとすると、利用者の自宅が、一番都合が良いということの現れと考えることができる。

(2) サービス担当者会議の参加者

平成17年度の調査結果から、サービス担当者会議に利用者や家族が参加することについてみてみると、尾道市の場合、サービス担当者会議に利用者が参加した割合が91.9%、家族が参加した割合が94.4%と高い結果となっている。一方、神奈川県の場合、利用者が参加した割合が64.6%、家族が参加した割合は、69.4%となっており、尾道市よりも低い結果となっている。このことから、尾道市は、神奈川県よりも利用者や家族を参加させ、サービス担当者会議を開催している傾向にあることがわかる。

次に、平成18年度の調査結果をみると、尾道市の場合、利用者が参加した割合が86.7%、家族が参加した割合が90.0%と、やや低くなっている。一方、神奈川県は、利用者が出席したことのある会議が1回以上あると回答した割合が89.3%、家族が出席した場合は、87.8%と大きく伸びている。

このように、サービス担当者会議の参加者について、神奈川県と尾道市を比較すると、平成17年度は、尾道市が神奈川県より優位にあったが、平成18年度はほとんど差がなくなっていることがわかる。その理由は、神奈川県の場合、平成18年度からサービス担当者会議の開催率が91.4%と大きく伸びたことが要因と考えられる。

(3) サービス担当者会議の開催時間

平成17年度の調査結果から、サービス担当者会議の開催時間についてみると、尾道市は30分未満の割合が、67.6%と最も高くなっている、神奈川県は、60分の割合が42.5%と最も多くなっている。このことから、神奈川県は、尾道市よりもサービス担当者会議の開催時間を2倍以上かけていることがわかる。尾道市の介護支援専門員は、短い時間で担当者会議を終わらせており、神奈川県の会議支援専門員は、比較的長い時間かけて担当者会議を開催していることは興味深いことである。

また、平成17年度と平成18年度の調査結果を比較すると、尾道市の場合、30分未満の割合が90%となっており、神奈川県の場合は、30分～60分以下の割合が61.6%となっている。ことから、サービス担当者会議の開催時間は、短縮傾向にあることがわかる。

この時間差は、なぜ発生するのか。その理由について考察してみたい。はじめに尾道市と神奈川県におけるサービス担当者会議の持ち方の特徴を比較してみよう。

	尾道市	神奈川県
基礎職種	医療職が5割	福祉職が6割
主治医の参加	80. 0%	12. 2%
家族の参加	87. 9%	96. 7%
開催場所	主治医の診療所90. 0%	利用者の自宅88. 7%

このように、尾道市と神奈川県とでは、介護支援専門員の基礎資格や会議の運営方法など、多くの点で違っている。サービス担当者会議の時間の相違については、医療職と福祉職の違い、主治医が参加しているか否か、開催場所の違いなどが、開催時間に影響を及ぼしていると考えられる。つまり、毎日、診療行為をしている主治医にとって、サービス担当者会議をいかに効率的かつ効果的に行うかは、大変重要な問題であり、その結果として診療の合間の短い時間でサービス担当者会議を開催するようになったものと考えられる。

一方、神奈川県の場合は、介護支援専門員の多くが福祉職であり、サービス担当者会議への主治医の参加が1割と少ないこともあって、利用者や家族の主訴を傾聴する時間が長くなり、結果としてサービス担当者会議の開催時間が長くなっているものと推察される。

4 サービス担当者会議の意義と目的

介護支援専門員は、サービス担当者会議でどのような情報を共有しているのか、サービス担当者会議の意義と目的について考察する。

(1) サービス担当者会議で共有する情報

平成17年度調査結果から、サービス担当者会議でどのような情報を共有化しているかについてみると、尾道市は、サービス担当者会議で医療的知識や医療的対処の方法の情報を入手する割合が、83. 8%と高くなっています、神奈川県の54. 9%を大きく上回っています。また、生活上の問題への対処方針やケアプランの検討についても89. 2%と高い割合となっている。

一方、神奈川県においては、ケアプランの検討の割合が86. 7%と一番高くなっています、次いで、介護の方針の割合が79. 3%と続いている。

平成17年度と平成18年度を比較すると、神奈川県の場合、利用者や家族の主訴、介護の方針、ケアプランの検討の割合が微増しているが、尾道市の場合、生活上の問題への対処方針、介護の方針、ケアプランの検討の割合が低下している。なぜ、介護方針やケアプランの検討の割合が低下しているのか、興味深いところである。

(2) サービス担当者会議の意義

神奈川県は、介護保険制度改革改正の影響を受けて、サービス担当者会議の開催が実施されるようになり、利用者や家族の参加を得て介護の方針やケアプランの検討の行われるようになった。このことは、制度改革がサービスの質の向上やチームケアの推進に向けて、良

い影響を及ぼしていると推察されるが、尾道市は、これまで十分に機能していたサービス担当者会議の役割が、制度改正の影響を受けて低下している。

このことは、尾道市の場合、介護支援専門員と主治医との連携・協力の観点からみると、十分に機能していると考えられるが、生活を支える介護の方針やケアプランの検討に関しては、今般の制度改正が良い影響を及ぼしているとはいえない状況にあると思われる。

E. 結論

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

なし

H. 知的財産権の出願・登録状況

なし

度数分布表

問2 サービス担当者会議の開催場所(複数回答)									
自利 用 者	事務 あ しな 業てた いが る勤 務の 所の 宅	ス居 事 業 サ ー ビ ス 所	施介 護 保 設 険	療主 治 所、医 病の 院診	援地 セ ン タ ー 括 支	へ公 共 民 館 の 施 設	そ の 他	不 明	合 計
神奈川県	1133	479	269	180	121	87	11	40	121
	88.7%	37.5%	21.1%	14.1%	9.5%	6.8%	0.9%	3.1%	9.5%
尾道市	16	8	4	4	27	0	0	0	1
	53.3%	26.7%	13.3%	13.3%	90.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
市川市	29	13	8	6	7	1	0	1	5
	93.5%	41.9%	25.8%	19.4%	22.6%	3.2%	0.0%	3.2%	16.1%
金沢市	13	2	4	4	3	0	0	0	1
	92.9%	14.3%	28.6%	28.6%	21.4%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
北上市	7	5	4	3	0	0	0	0	0
	77.8%	55.6%	44.4%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
全 体	1198	507	289	197	158	88	11	41	128
	88.0%	37.3%	21.2%	14.5%	11.6%	6.5%	0.8%	3.0%	9.4%
									1361
									100.0%

問3 月間ケアプラン作成数、見直し数、検討数
【平成18年10月の新規ケアプラン作成数】

	経過的要介護	計要支援 1・ 2の合	計要介護 1・ 2の合	の要合 介計 護 3・ 4・ 5		経過的要介護	計要支援 1・ 2の合	計要介護 1・ 2の合	の要合 介計 護 3・ 4・ 5	
神奈川県	0 件	625 48.9%	555 43.5%	475 37.2%	499 39.1%	会津若松市	0 件	6 42.9%	6 42.9%	4 28.6%
	1 件	20 1.6%	149 11.7%	223 17.5%	231 18.1%		1 件	1 7.1%	0 0.0%	5 35.7%
	2 件	7 0.5%	54 4.2%	109 8.5%	60 4.7%		2 件	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%
	3 件	2 0.2%	22 1.7%	31 2.4%	24 1.9%		3 件	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	4件以上	3 0.2%	11 0.9%	41 3.2%	28 2.2%		4件以上	0 0.0%	1 7.1%	1 7.1%
	不 明	620 48.6%	486 38.1%	398 31.2%	435 34.1%		不 明	7 50.0%	7 50.0%	7 50.0%
	合 計	1277 100.0%	1277 100.0%	1277 100.0%	1277 100.0%		合 計	14 100.0%	14 100.0%	14 100.0%
尾道市	0 件	16 53.3%	8 26.7%	9 30.0%	9 30.0%	北上市	0 件	5 55.6%	5 55.6%	5 55.6%
	1 件	0 0.0%	7 23.3%	12 40.0%	7 23.3%		1 件	1 11.1%	1 11.1%	1 11.1%
	2 件	0 0.0%	2 6.7%	1 3.3%	2 6.7%		2 件	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%
	3 件	0 0.0%	1 3.3%	0 0.0%	0 0.0%		3 件	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	4件以上	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%		4件以上	1 11.1%	1 11.1%	1 11.1%
	不 明	14 46.7%	0 0.0%	8 26.7%	12 40.0%		不 明	2 22.2%	1 11.1%	2 22.2%
	合 計	30 100.0%	30 100.0%	30 100.0%	30 100.0%		合 計	9 100.0%	9 100.0%	9 100.0%
市川市	0 件	16 51.6%	12 38.7%	13 41.9%	10 32.3%	全体	0 件	668 49.1%	586 43.1%	506 37.2%
	1 件	2 6.5%	8 25.8%	7 22.6%	6 19.4%		1 件	24 1.8%	165 12.1%	248 18.2%
	2 件	0 0.0%	1 3.2%	2 6.5%	3 9.7%		2 件	7 0.5%	58 4.3%	113 8.3%
	3 件	1 3.2%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%		3 件	3 0.2%	23 1.7%	31 2.3%
	4件以上	0 0.0%	2 6.5%	3 9.7%	3 9.7%		4件以上	4 0.3%	15 1.1%	46 3.4%
	不 明	12 38.7%	8 25.8%	6 19.4%	9 29.0%		不 明	655 48.1%	514 37.8%	417 30.6%
	合 計	31 100.0%	31 100.0%	31 100.0%	31 100.0%		合 計	1361 100.0%	1361 100.0%	1361 100.0%

問3 月間ケアプラン作成数、見直し数、検討数 【平成18年10月の新規ケアプラン作成数のうち、サービス担当者会議で検討したもの】										
	経過的要介護	合計支援 1・ 2の	合計介護 1・ 2の	5要の介合護 計3 ・ 4・ ・		経過的要介護	合計支援 1・ 2の	合計介護 1・ 2の	5要の介合護 計3 ・ 4・ ・	
神奈川県	0 件	525 41.1%	457 35.8%	394 30.9%	413 32.3%	会津若松市	0 件	5 35.7%	5 35.7%	3 21.4%
	1 件	13 1.0%	137 10.7%	190 14.9%	206 16.1%		1 件	0 0.0%	0 0.0%	5 35.7%
	2 件	2 0.2%	45 3.5%	100 7.8%	53 4.2%		2 件	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%
	3 件	0 0.0%	13 1.0%	26 2.0%	19 1.5%		3 件	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	4件以上	0 0.0%	3 0.2%	24 1.9%	10 0.8%		4件以上	0 0.0%	1 7.1%	0 0.0%
	不 明	737 57.7%	622 48.7%	543 42.5%	576 45.1%		不 明	9 64.3%	8 57.1%	4 28.6%
	合 計	1277 100.0%	1277 100.0%	1277 100.0%	1277 100.0%		合 計	14 100.0%	14 100.0%	14 100.0%
尾道市	0 件	14 46.7%	8 26.7%	10 33.3%	9 30.0%	北上市	0 件	3 33.3%	3 33.3%	3 33.3%
	1 件	0 0.0%	7 23.3%	8 26.7%	7 23.3%		1 件	1 11.1%	1 11.1%	1 11.1%
	2 件	0 0.0%	1 3.3%	1 3.3%	1 3.3%		2 件	0 0.0%	2 22.2%	1 11.1%
	3 件	0 0.0%	1 3.3%	0 0.0%	0 0.0%		3 件	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	4件以上	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%		4件以上	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%
	不 明	16 53.3%	13 43.3%	11 36.7%	13 43.3%		不 明	5 55.6%	3 33.3%	4 44.4%
	合 計	30 100.0%	30 100.0%	30 100.0%	30 100.0%		合 計	9 100.0%	9 100.0%	9 100.0%
市川市	0 件	16 51.6%	14 45.2%	13 41.9%	10 32.3%	全体	0 件	563 41.4%	487 35.8%	423 31.1%
	1 件	1 3.2%	7 22.6%	6 19.4%	6 19.4%		1 件	15 1.1%	152 11.2%	210 15.4%
	2 件	0 0.0%	1 3.2%	3 9.7%	4 12.9%		2 件	2 0.1%	49 3.6%	106 7.8%
	3 件	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%		3 件	0 0.0%	14 1.0%	26 1.9%
	4件以上	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%		4件以上	0 0.0%	4 0.3%	25 1.8%
	不 明	14 45.2%	9 29.0%	9 29.0%	11 35.5%		不 明	781 57.4%	655 48.1%	571 42.0%
	合 計	31 100.0%	31 100.0%	31 100.0%	31 100.0%		合 計	1361 100.0%	1361 100.0%	1361 100.0%

問3 月間ケアプラン作成数、見直し数、検討数
【平成18年10月のケアプラン見直し数】

		経過的要介護 1・2の 合計	合計支援 1・2の 合計	合計介護 1・2の 合計	5要の介護 合計3		経過的要介護 1・2の 合計	合計支援 1・2の 合計	合計介護 1・2の 合計	5要の介護 合計3	
神奈川県	0 件	559 43.8%	470 36.8%	236 18.5%	236 18.5%		0 件	5 35.7%	5 35.7%	1 7.1%	2 14.3%
	1 件	56 4.4%	179 14.0%	284 22.2%	305 23.9%		1 件	1 7.1%	0 0.0%	1 7.1%	3 21.4%
	2 件	10 0.8%	53 4.2%	206 16.1%	208 16.3%		2 件	0 0.0%	0 0.0%	1 7.1%	3 21.4%
	3 件	3 0.2%	21 1.6%	101 7.9%	85 6.7%		3 件	0 0.0%	0 0.0%	5 35.7%	0 0.0%
	4件以上	4 0.3%	13 1.0%	117 9.2%	79 6.2%		4件以上	0 0.0%	1 7.1%	3 21.4%	3 21.4%
	不 明	645 50.5%	541 42.4%	333 26.1%	364 28.5%		不 明	8 57.1%	8 57.1%	3 21.4%	3 21.4%
	合 計	1277 100.0%	1277 100.0%	1277 100.0%	1277 100.0%		合 計	14 100.0%	14 100.0%	14 100.0%	14 100.0%
尾道市	0 件	14 46.7%	14 46.7%	6 20.0%	6 20.0%		0 件	5 55.6%	3 33.3%	2 22.2%	1 11.1%
	1 件	1 3.3%	1 3.3%	7 23.3%	6 20.0%		1 件	1 11.1%	2 22.2%	1 11.1%	4 44.4%
	2 件	0 0.0%	1 3.3%	5 16.7%	4 13.3%		2 件	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%	2 22.2%
	3 件	0 0.0%	1 3.3%	4 13.3%	2 6.7%		3 件	0 0.0%	0 0.0%	1 11.1%	0 0.0%
	4件以上	0 0.0%	0 0.0%	3 10.0%	2 6.7%		4件以上	0 0.0%	1 11.1%	2 22.2%	0 0.0%
	不 明	15 50.0%	13 43.3%	5 16.7%	10 33.3%		不 明	3 33.3%	2 22.2%	3 33.3%	2 22.2%
	合 計	30 100.0%	30 100.0%	30 100.0%	30 100.0%		合 計	9 100.0%	9 100.0%	9 100.0%	9 100.0%
市川市	0 件	16 51.6%	11 35.5%	3 9.7%	6 19.4%		0 件	599 44.0%	503 37.0%	248 18.2%	251 18.4%
	1 件	1 3.2%	8 25.8%	11 35.5%	12 38.7%		1 件	60 4.4%	190 14.0%	304 22.3%	330 24.2%
	2 件	0 0.0%	1 3.2%	10 32.3%	7 22.6%		2 件	10 0.7%	56 4.1%	222 16.3%	224 16.5%
	3 件	0 0.0%	1 3.2%	1 3.2%	1 3.2%		3 件	3 0.2%	23 1.7%	112 8.2%	88 6.5%
	4件以上	0 0.0%	0 0.0%	2 6.5%	1 3.2%		4件以上	4 0.3%	15 1.1%	127 9.3%	85 6.2%
	不 明	14 45.2%	10 32.3%	4 12.9%	4 12.9%		不 明	685 50.3%	574 42.2%	348 25.6%	383 28.1%
	合 計	31 100.0%	31 100.0%	31 100.0%	31 100.0%		合 計	1361 100.0%	1361 100.0%	1361 100.0%	1361 100.0%
会津若松市											
北上市											
全体											